

歩渡

性別：男

所持武器：H&K MP5SD6

攻撃力：20 防御力：3 体力：7 精神力：0 ハルマゲドンの経験：0

特殊能力：『移動射撃』

通常移動とは別に、横1～2マス移動する(縦の移動はできないが、敵を素通りできる)。移動経路(通過したマス・止まったマス)に敵がいる場合、そのうちの1人に対し、通常攻撃を行う。ただし、途中の経路にバリケードがある場合は移動できず、罠がある場合は引っかかる。また、移動射撃の命中率およびダメージ判定は、相手の防御力が2多いものとして算出する。

[発動率：110% 成功率：100%]

<計算式>

基本発動率 80%

2マス移動 -25%

移動制限(X軸のみ)+10%

敵素通り -5%

相手の防御力(一時的に2ポイントアップ)+50%

キャラクターの説明：

第一次ダンゲロス・ハルマゲドンにおいて、一般学生でありながら、魔人と互角に戦い、戦死した生徒会の英雄「進來走(すずきはしる)」とうりふたつの容姿を持つ男。中性的な顔立ちで、服装もユニセックスなものを好んで着ている。高い潜在能力を持ち、そのためか、ミス・ダンゲロスである天音沙希とは恋仲にある。しかし、まだ才能は開花されておらず、経験不足もあって戦闘では足を引っ張る傾向にある。

愛用する武器はH&K MP5SD6(ヘッケラー&コッホ社 5号機関拳銃 折り畳みストック型 サプレッサー装備モデル)。いわゆるサブマシンガンだが、最初から消音装置を内蔵しているの、消音性の高い。また、ストックが格納されているので、取り回しがきく。

ただし、渡のMP5は死んだ義父の遺品であり、整備が不十分であるため、命中精度は非常に悪く、敵を殺すのにかなりの弾を消費してしまう。そのため、渡は大量の弾丸を携帯している。

将来的には、国産である豊和工業89式5.56mm小銃に買い換える予定である。そのため、夜はホストをしている。

家族構成は母6人(正室2人・側室4人)、姉29人、妹12人、数え切れないほどの若い家政婦。歩渡自身が養子であるため、全員、血はつながっていないが、彼女らからとても愛されている。

最近悪夢にうなされている。内容はさまざまだが、最終的に転校生が来て渡たちを殺すという結末で終わっている。渡はこの夢が正夢ではないかと心配しており、家族やミス・ダンゲロスになぐさめてもらっている。

よく言われる言葉は「死ねばいいのに」。